



岡山県立図書館 第4次中期サービス目標の概要

令和3年度から令和7年度までの5年間

5つの基本的性格

1 県民に開かれた図書館

- 資料・情報の提供
 - ①来館者サービスの向上
 - ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進
 - ③非来館型サービスの向上
- 県民参加による図書館づくり
 - ④公聴広報活動の推進
 - ⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催
 - ⑥県民との協働の推進
 - ⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

2 県域の中核となる図書館

- 県内公共図書館の振興
 - ①県内公共図書館への支援の推進
 - ②図書館に関する調査とその公表の推進
- 図書館職員の資質能力の向上
 - ③図書館職員研修の充実
 - ④岡山県立図書館職員の専門性の向上
- 図書館ネットワークの拡充・強化
 - ⑤県内図書館等とのネットワークの推進
 - ⑥県外図書館等とのネットワークの推進

「5つの基本的性格」は、それぞれ独立したものではなく、互いに関連し合い、相乗効果により、より充実した図書館サービスの提供を目指すものです。

3 調査・研究センターとしての図書館

- 主題別6部門制による調査・研究支援
 - ①レファレンスの充実
 - ②関係機関と連携した調査・研究支援の充実
- 課題解決支援機能の充実
 - ③ビジネス支援の充実
 - ④身近な課題解決支援の充実
- 児童図書研究室の活用
 - ⑤新刊児童図書及び児童図書研究書収集の促進

4 デジタルネットワークに対応する図書館

- デジタル岡山大百科の充実
 - ①郷土情報ネットワークの充実と利用促進
 - ②レファレンスデータベースの充実
- デジタルネットワークの活用
 - ③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進
 - ④サビエ図書館等の活用の推進
 - ⑤電子書籍サービスの導入

5 資料保存センターとしての図書館

- 資料の収集
 - ①新刊図書の効率的な収集
 - ②郷土資料の収集の促進
- 資料の保存
 - ③県域の資料保存センター機能の充実
 - ④長期保存対策の推進

2つの重点プログラム

1 生き生き子ども読書プログラム

- 子ども読書活動推進センター機能の充実
 - ①子どもの読書に関する調査・研究の支援の推進
 - ②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進
 - ③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切にすることの育成
- 学校図書館への支援
 - ④学校図書館への支援の推進
 - ⑤学校図書館との協力体制の推進

第3次目標に引き続いて取り組みます。

2 図書館資源の活用促進プログラム

- 図書館資源のアクセシビリティ向上
 - ①電子書籍サービスの導入（再掲）
 - ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進（再掲）
 - ③郷土情報ネットワークの充実と利用促進（再掲）
- 地域課題の解決に役立つ資料・情報の提供
 - ④防災・減災に役立つ資料の収集保存と情報発信
 - ⑤身近な課題解決支援の充実

第3次目標期間中における取組の成果と課題を踏まえ、特に重点的に取り組む必要があるもの2つを重点プログラムとしました。

項目ごとにサービス目標と指標を定め、実現に向けて努力します。